

令和7年度 学校だより

令和8年1月9日発行

若草もゆる



第37号

【学校経営の基本方針】

生徒の『よさ』を認め、発揮し、自己肯定感を育む

南城市立佐敷中学校

新たな年に新たな目標で

～お互いの「よさ」を認め合い、その可能性を発揮する佐敷中生徒～

新年を迎えるにあたり、1月5日より本校の学校教育目標を『お互いの「よさ」を認め合い、主体的に考え、行動する生徒』へと変更しました。学校では、昨年6月より学校教育目標の変更に係る協議等を積み上げ、学校運営協議委員(CS)や本校PTA役員の皆様からの貴重なご意見等も参考にすると、時間をかけて取り組んできました。昨年10月には、本校の保護者の皆様に公文等を通じて、周知して参りました。新しい学校教育目標は既に、校舎玄関ロビーや各学級、学年フロア等に貼り出してあります。各学級では、学活の時間等を活用して、新しい学校教育目標と関連づけながら個人目標を設定し、その達成に向けて取り組んでいきます。つきましては、ご家庭におかれましても、お子さんが立てた個人目標が達成できるよう、具体的なアドバイスや激励などをよろしくお願い致します。

学校
教育
目標

お互いの「よさ」を認め合い、
主体的に考え、行動する生徒

教育相談旬間始まります



三学期始まって間もない来週1月13日(火)～1月23日(金)の間、本校では生徒と学級担任による「第3回教育相談」を実施します。放課後、あらかじめ個別に面談時間を確保し、膝を交えて、相談活動を進めていきます。

明日からの三連休を・・・

安全安心で事件事故に巻き込まれることなく、健康第一に有意義な連休を過ごすため、学校では今日の帰りの会で各学級担任から、「連休の過ごし方」に関する学級指導を実施しました。ご家庭におきましても、三連休の有意義な過ごし方について、話し合われてくださるようよろしくお願いいたします。



令和7年12月27日開催の「島尻地区中学校新人バスケットボール大会」で、本校男子バスケットボール部が優勝しました。おめでとうございます。

1月7日・8日の二日間、3年生は実力テストに臨みました。時間いっぱい集中して問題を解く3年生の頑張る様子が見られました。



さしきっと

昨年の二学期終業式で、校長先生から「さしきっと」について、全校生徒の皆さんにお話をしました。早速、1年生は三学期に入って、朝の自主活動の時間に「さしきっと」を行動で示しています。『様々な学習活動において「きっとできる」「やればできる」と根気強く取り組む佐敷中生徒』の姿を校長先生が「さしきっと」とネーミングした訳ですが、1年生は、学年全体で朝の自主活動中は静かに読書したり、根気強く教科の課題に取り組んだりしています。

感謝！朝の挨拶を通して生徒支援

南城市佐敷民生委員児童委員協議会から、佐敷校区を担当されているらっしゃるお二人の委員が、三学期始業の日の朝の正門前で、久しぶりに登校してくる生徒に、朝の挨拶を交わしながら迎えてくださいました。委員の皆様による朝の挨拶は、毎学期の始業日の恒例となっています。



生徒を迎えてくださる委員の皆様

